

イノシシから農地を守る 「金網忍び返し柵」

近畿中国四国農業研究センターでは、従来の防護柵に折り返し(忍び返し)をつけることでイノシシに圧迫感や錯覚を起こさせ、飛び越えによる侵入を防ぐことができる新たな防護柵を作りました。

この防護柵は、安価で容易に入手可能な建築資材の溶接金網を折り曲げることで簡単に作ることができます。



「忍び返し柵」の構造

10cm格子、4mm径(高さ約1m)の溶接金網(別名:ワイヤメッシュ)を用い、上部30cmを外側へ20~30°折り返します。

折り返しの効果

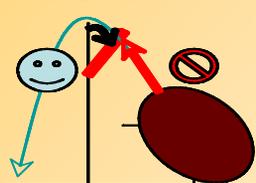
折り返し30°で、イノシシの視点の高さ(70cm)、柵との距離50cmから仰角50°で見上げると、折り返さない柵より20cm高く見えます。



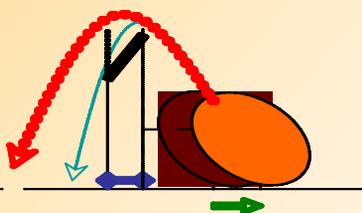
「忍び返し柵」が効果をうむ仕組み

イノシシのジャンプは助走を付けず、その場から踏み切るという特長があります。
飛び越える前に何度も柵の頂点と柵の壁面を見て、踏み切り位置を見定めます。

①越えることのできる高さ1mの柵を30°折り返すと、頂点が覆い被さるため、柵にあたってしまいます。



②そのため、イノシシは踏切位置を後ろにずらします。



③実際はそこで飛ばば折り返しを越えられるのですが、イノシシの視点から柵を仰ぎ見ると、折り返していない物より高く見えます(これは錯覚です)、さらに柵との距離も遠くなっています。

④これによりイノシシは迷い、跳び越すことをあきらめてしまいます。



設置作業
1~2m間隔で支柱を打ち、針金で固定。
地面にしっかり差し込み、ペグで補強。



資材が軽いので、傾斜地での設置も簡単

<留意点>

- ・補強のための置石は掘り返しを誘発し逆効果です。
- ・15cm格子の金網ではウリ坊がすり抜けます。(トタンと併用すれば大丈夫です)
- ・共同設置で大きく囲えば、個々の圃場を囲うより設置距離・コストを減らせます。
- ・自治体等から資材に補助がある地域もあります。
- ・有効な防護柵も放置は禁物！柵の外側は年に2回草刈りをしましょう。

<問い合わせ先> 近畿中国四国農業研究センター 鳥獣害研究チーム ☎0854-82-0060

This fence prevents wild boar damage to crop fields. The *Wild Boar Blocker* fence is a 10-cm-square grid mesh made of 4-mm-diameter wire that is bent 30 cm at the top at an angle of 20–30° toward the outside.

Because the fence forces wild boars to step back to jump it, they are unable to enter the fenced area by jumping and climbing.

Original paper: Eguchi *et al.*, 2004. Proc. 11th Anim. Science Congress Vol.3: 202-204.